

# Weekly Report

ROTARY CLUB OF KONAN

2022-23



イマジン  
ロータリー

創立 / 1965年6月25日  
例会日 / 毎週木曜日 PM12:30~  
会場 / 江南商工会館1F 大ホール  
江南市古知野町小金1-1-2  
0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F  
TEL / 0587-55-6554  
FAX / 0587-59-7720  
URL / <http://www.konan-rc.com/>  
Mail / [kouanarc@beach.ocn.ne.jp](mailto:kouanarc@beach.ocn.ne.jp)  
会長 / 富永典夫 幹事 / 岩田進市 会報委員長 / 北畑祐三



2023年(令和5年) 1月19日(木) 晴れ 第2750回(当年度第19回)例会

点 鐘  
司 会

ロータリーソング斉唱  
四つのテスト唱和

— 言行はこれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ゲスト及びビジター紹介



米山奨学生 タンヤピシット・シタン君  
ようこそ江南ロータリークラブへ！

会長挨拶



会長 富永 典夫君

本日予定されておりました IDM を中止とさせて頂きましたのは大変残念に思いますがコロナとインフルエンザの状況を鑑み決断いたしました。今後の情勢を見ながら考えて、活動して行きます。6,434人が亡くなった阪

神・淡路大震災は、17日で発生から28年となりました。地震が起きた時刻の午前5時46分を中心に各地で追悼行事があり、多くの方が祈りを捧げました。当時、日に日に伝えられる悲惨な状況に驚きました。平成7年は、ボランティアの重要性が広く認識されボランティア元年と言われています。私はこの年、青年会議所の会員で、青年会議所でも全国的にボランティアを募集しており寝袋持参で、それに参加させていただきました。現地に行く途中には、1階が崩れた建物や傾いた建物が残っておりまして。活動の内容としては西宮の体育館にて支援物資の仕分け作業をしておりまして。体育館いっぱいに積み重ねた支援物資の箱を壊し使えるものと捨てるものとに分けておりましたが、衣料品の中には虫食いだらけのセーターとか汚れたままの衣類とかが多くあり、何を思って送って来るのかと腹ただしく思いました。こうしたものは廃棄処分として一日何杯もトラックで処分しておりました。支援される方々は善意でされておられていると思いますが。本当に相手に喜んで頂ける物なのかよく考えて頂きたいと思いました。今でも似たような話でフードバンクに贈られる支援物資のなかには、賞味期限切れのものや、食べられそうにないものを送られたり、使い方のわからない調味料があったりと処分せざるを得ないものがあると聞きます。処分するにもお金がかかりますし無駄な労力も要ります。どうにかならないでしょうか。ロータリークラブとして地域の皆様に理解していただく活動も必要かと思えます。

幹事報告 -別紙-

幹事 岩田 進市君

出席報告

委員 木本 寛君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
48名	36名	12名	75.00%

ニコボックス

委員 木本 寛君

〇年男語る！吠えます！本日の卓話、よろしくお願い致します。

富永 典夫、南村 朋幸、岩田 進市、駒田 洋平 各君

○静夫君、年男語る！ご苦労様です。30分間、漫談に  
ならないように頑張ってください。シズシズ。

松井 智義君

○年男です。本年も宜しくお願いいたします。

岩田 静夫君

○年男 語る！ 吠えます！

本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

伊藤 鶴吉、倉知 正憲、熊沢 治夫、古田 嘉且、  
伊藤 鶴吉、倉知 正憲、熊澤 治夫、古田 嘉且、  
杉浦 賢二、伊藤 靖祐、沢田 昌久、片平 博己、  
長瀬 晴義、中村 耕司、富田 清孝、加藤 義晴、  
濱島 聡一朗、田中 健

各君

卓 話 年男語る！ =卯年=



岩田 静夫君

遅くなりましたが、「皆さん、明けましておめでとうございます。地元の氏神様を参拝し、新型コロナに打ち克てるよう、また、皆さんにとっても今年が素晴らしい一年になりますように、お祈りをして参りました。今年の干支は癸卯(みずのとう)です。癸卯には『これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になる』という意味を持つと言います。同時に卯という字には穏やかなうさぎの様子から『安全・温和』の意味があります。また、うさぎのように跳ね上がるという意味を持つと言います。それに加え、卯はもともと茂という字が由来とされ「春の訪れを感じる」という意味、また、卯という字の形が「門が開いている様子」を連想されることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があると言われています。卯年には何かを開始するに縁起がよく、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。2020年2月の中旬から続く新型コロナウイルスの感染拡大が私たちの生活に大いに影響を与え、仕事に影響を受けられた方も多くいると思います。しかし一方でだんだん感染状況が好転し、コロナからの回復の兆しが見え始めた方も多くいるのではないのでしょうか。2023年の卯年は今までの数年間から大きく「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になって欲しいと思います。」



その後はパワーポイントを使って60周年に向けて過去の写真等を使いながらの卓話をして頂きました。

ここには書けない内容との事でしたので気なる方は「卓話視聴はこちら」をご覧ください！

点 鐘

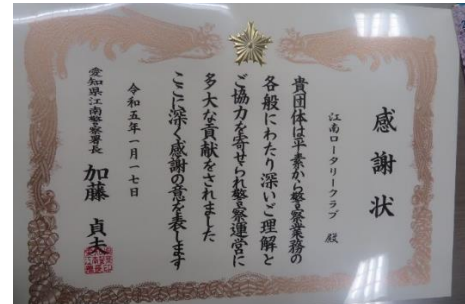
会長 富永 典夫君

本日の食事



会長報告

去る1月17日(火)に江南警察署にて感謝状を頂きました



会報掲示板



My ROTARYの登録はこちら

※初めての方は  
アカウントを作成してください。  
※アカウントがある方は  
ログインしてご覧ください。



ROTARY 2760  
アプリダウンロードはこちら

写真等がございましたら会報までお知らせください  
(担当 早川 一三・山崎 博征)